

事業所名

アオハル

支援プログラム

作成日

2025年

1月

30日

法人（事業所）理念		SMILE『笑顔があふれる居場所作り』 CHALLENGE『失敗したっていいじゃない どんどんチャレンジしてみよう』 PERSONALITY『個性・長所を伸ばしていこう』									
支援方針		お友だちとの交流や様々な遊びや活動への参加を通して、関わる楽しみや出来る喜びを感じられるよう、支援します。									
営業時間		平日	9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜・祝日	8時	00分	から	16時	00分	まで			
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来室時、退室時の身の回りのものの整理の構造化、忘れ物チェックシートの活用をします。 ・必要に応じた食事・排泄等の日常生活動作の支援を行います。 ・来室時に一日のスケジュール確認を行います。 ・公共交通機関、施設の利用体験をします。 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に取り組めるニュースポーツやレクリエーションなどの身体を動かす活動から、段階を踏んでスポーツへの移行を行います。 ・調理、工作など、触覚・視覚・聴覚・味覚などを使った活動を行います。 ・感覚過敏の子に対して個室を利用するなどの環境づくりを行います。 ・スヌーズレン、アロマなどによる感覚刺激を用いて気分転換を行います。 ・実験の活動を行い、知的好奇心の刺激をします。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール表、タイマーの活用をして支援を行います。 ・活動ごとや部屋ごとのルールの見える化、手順書の作成を行います。 ・施設内外の安全マップの作成を行います。 ・リズムに合わせて体を動かす活動を行います。 									
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち自身で集団活動での担当決め、作戦会議などを行います。必要に応じて指導員が助言を行います。 ・活動の振り返りなどによる発表の機会を設けます。 ・SSTを取り入れた活動の実施により、少人数でのコミュニケーションを図る機会を設けます。 									
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ごっこ遊びなどを通して役割を持った遊びを行います。 ・集団活動を通して順番やルールを守ることの大切さを伝えます。 ・アオハルの内外のことを問わず、出来事や悩み事などに耳を傾けます。 ・余暇活動に集団活動を取り入れ、一人遊びから集団遊びへの移行を行います。 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・本人の現状や気になる事、支援方法などを家族と共有する為、年2回、面談を行い、必要に応じて相談・助言を行います。 ・アオハルでの様子を知る機会として、年1回、親子活動を開催します。活動後、保護者交流会を行います。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・本人への支援方法やその留意事項について、定期的に関係機関と情報交換を行います。 ・他事業所(うたのこ)との定期的なイベントなどを通じて、新しい環境に馴染む練習の場を設けます。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所や地域住民との交流として、一緒に活動したり、ボランティアに参加したりする機会を設け、地域に対する興味関心に繋がるよう支援します。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招いての研修会の実施 ・外部研修への参加 ・活動の振り返り会議の実施 ・支援会議の実施により、支援方法の統一を図る 			

主な行事等

- ・社会体験(公共交通機関を使っでの移動、公共施設・商業施設などの利用)
- ・パラスポーツ体験会(外部団体との交流会)
- ・クリスマス会、ハロウィンパーティー、流しそうめんなどの季節ごとのイベント ・調理活動 ・野菜の栽培及び収穫体験